



30th Anniversary ありがとう これからも
greencoop

地域を元気に! グリーンコープ30周年記念 まつりを各地で開催

今年度は30周年を祝う大きなまつりが各地で開催されています。組合員の手づくりコーナーや、こだわりの食材をアピールする生産者やメーカー等のバラエティ豊かなブースが並び、たくさんの来場者で賑わったまつりのようすを報告します。



当日は「*1スポーツ・オブ・ハート2018 in大分」との共催で、約25000人もの方が訪れました
*1 障がい者も健常者も一緒に楽しめるスポーツと文化の祭典

秋晴れの下、駅前広場には、産直青果や化粧品、せっけん、産直肉を使ったできたての唐揚げや串焼きの販売、子ども向けワークショップなど約30のブースが並びました。オープニングでは今年度の春、大分市に開園した「わさだ♥りすの森保育園」の、かわいらしい園児たちが登場!歌や踊りを元気に披露し、まつりを盛り上げました。

産直びん牛乳の試飲には子ども連れの家族が集まり、自慢のびん牛乳をおいしそうに飲んでいました。「ベジブルマーケット」も、グリーンコープの魅力をもっと素敵に、もっとオ

「減農薬や無農薬の美味しい野菜と果物です」と産直青果をアピール。バナナとりんごを試食した方は「甘くておいしい」と、その場で購入されました。

おおいた

9月22日

大分駅北口駅前広場

グリーンコープ30周年記念まつり グリーンマルシェ2018 「食」から始まる豊かなくらし

共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

2018 11月

発行：一般社団法人グリーンコープ共同理事会
編集：共生の時代・編集部
〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
http://www.greencoop.or.jp/

Contents

グリーンコープ30周年記念 特別企画「民衆交易」 2・3・4・5
9.17 さようなら原発全国集会 6
杖立温泉熱 パイナリー発電所竣工 7
産直畜産物の飼料用 non-GMTウモロコシの 安定的確保に向けて 8・9
チェルノブイリ医療支援 ネットワーク講演会 10
グリーンコープの輪・和・環 グリーンコープ生協くまもと 吉永 理巳子さん 11
別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

まつりのロゴマークとキャッチフレーズは組合員に公募しました!



生産者と組合員が直接交流
できる貴重な機会でした
産直びん牛乳を
アピールする組合員

「ずっと安心・安全・おいしいを届けるけん。グリーンコープひろしまは25周年」

開場前、雨にもかかわらず、すでにたくさんの来場者が並ぶ光景に「胸がいっぱいになりました」と理事長の熊野千恵美さん。まつりの内容が具体的に定まってきた今年7月、広島は西日本豪雨水害に見舞われ、県内各地で甚大な被害が発生しました。そのような中、まつりを開催していいのかと迷い、理事会で話し合いを重ねました。そして、「被災した広島を元気にしたい」「25周年を迎えることができた感謝の気持ちを伝えたい」という思いをかたちにし、開催を決めました。

広い会場には、メーカーや生産者のブースがたくさん設けられ、来場者は、試食や化粧品などのお試しを

「減農薬や無農薬の美味しい野菜と果物です」と産直青果をアピール。バナナとりんごを試食した方は「甘くておいしい」と、その場で購入されました。

組合員が木材を組み立て一つひとつ手作りした青果の陳列箱。なんと!ロゴも手描きです!



「ずっと安心・安全・おいしいを届けるけん。グリーンコープひろしまは25周年」

「ずっと安心・安全・おいしいを届けるけん。グリーンコープひろしまは25周年」

「ずっと安心・安全・おいしいを届けるけん。グリーンコープひろしまは25周年」

ひろしま

9月29日

広島市中小企業会館

大試食会 GREENマルシェ グリーンコープひろしまは25周年 ずっと安心・安全・おいしいを届けるけん。



楽しい組合員のアピールに会場が沸きました



よるハンドベルや和太鼓の演奏が、まつりをさらに盛り上げました。会場から遠い県北地域や福山市からも来場しやすいように貸切バスを用意したり、TV番組に出演するなど積極的にアピールし、約1700人の来場者で賑わいました。

チェック!

今年も fromネグロス・クリスマスカンパに取り組みます! 11月19日~12月1日 共同購入申込書で申し込めるよ。みなさんのカンパがアジアの人々の自立に役立てられます。
申込番号 008 200円 申込番号 009 500円
ご協力をお願いします。
*詳しくは、カタログGREEN36号配布の別チラシを見てね。

*2 くらしのごみを減らし環境を守る取り組み。4R(リデュース・リユース・リサイクル)の活用。

グリーンコープ30周年記念特別企画 30th Anniversary ありがとう これからも

グリーンコープ 30周年記念 特別企画

民衆交易



「いのち・自然・暮らし」を守り 南の人々と共に生きる

グリーンコープのバナナには「民衆交易」という名前がついています。この言葉には、実はとても深い意味が込められています。「民衆」とは、困難な状況でも自らの力で生きていこうとしている南(開発途上国)の人々と、北(先進国)の私たち。「交易」とは、南と北の民衆が対等な立場で「モノ」を交換することで連帯する「コト」。



民衆交易の「はじまりから今」をお伝えします。

ネグロスの人々の自立のため 「無条件」の連帯を

搾取と抑圧の 社会が生んだ飢餓

1985年、「フィリピン」ネグロス島で15万もの子どもたちが飢餓で死に瀕している。救いの手を！というメッセージが、現地から世界中に発せられた。



誰のいのち・自然・暮らしを守るのか

砂糖の島と呼ばれたネグロス。農地の大部分を握り、地主が所有し、そこでは輸出用サトウキビのプランテーション栽培が行われていた。島民の多くは、サトウキビの栽培・刈取り、サトウキビの労働者として働いてきた。借金をし、借金の返済のために、農園を閉鎖してしまっ。雇っていた労働者たちを顧みることがなかった。数十万もの砂糖労働者が収入の道を断たれ、サトウキビを作らなくなった農地で他の作物を作ることも許されず、その日の食料すら手に入ることができなくなった。ネグロス島全域が深刻な飢餓に見舞われた。

ネグロスの飢餓を知った日本の生協や市民団体は、1986年、日本ネグロス・キャンペーン委員会(JCNC)を立ち上げ、緊急支援に乗り出す。グリーンコープの前身生協の一つ、共生社生協も支援に加わった。同じ頃、やはり前身生協の「ちぐれん」も、ネグロスの支援に動き出した。組合員たちは「ネグロスってどこ? どうしてそんな状況に? 私たちは何をすれば? この目で見てみよう!」とネグロスへ飛び、現地の病院で、痩せ細った大勢の子どもたちに衝撃を受けた。抱き上げ「紙袋みたいに軽い」と涙した。そして考えた。「私たちは『いのち・自然・くらし』を守ろうと言ってきた。でも、誰の? 自分の子どもや家族が安全ならいいのか。同じ地球に暮らす人々の『いのち・自然・くらし』を守らなければ、自分たちを守ることもできない。そこから、ネグロスとの連帯が始まることになる。

ネグロスから見たグリーンコープ

ネグロスとグリーンコープのかけ橋となった 大橋成子さんに話を聞きました。

私が1991年に初めてネグロスを訪れた頃、フィリピンは内戦状態で、農民たちは軍の横暴に耐えながらも地主から土地の権利を返してもらおうと闘争をしていました。私はネグロスの人々の温かく素朴な人柄にふれ、この人たちがどう自立していくのかを見てみたいという思いに駆られました。それから30年近く、ネグロスとグリーンコープの連帯をこの目で見てきました。

幾多の試練も 共に乗り越えた

民衆交易バナナは、日本に初めて輸入された無農薬バナナです。今では当たり前のようにきれいな状態で届けられますが、最初のテスト出荷で届いたバナナは真っ黒に腐っていました。ネグロスではグリーンコープもかんかん怒っているだろう。この事業は続けられないかも知れないと覚悟していましたが、ところがやって来た兼重さん(当時、連合専務理事)は決して怒らず、掘立小屋のような製糖所にトタン屋根を掛け、仕切りを作った。そして作業する人たちに、「暑いでしょうが頭にネットをかぶってもらえませんか?」たばこはドラム缶に捨ててくださいと丁寧に頼んでいったんです。その後現地で、組合員から届くクレームを基に一つひとつ品質が改善され、今、マスコープはヨーロッパでフェアトレード商品として扱われるまでになりました。



「一緒に考えましょう」。ネグロスの人たちは仰天しました。まだやるのかと。それから数年間、行錯誤を重ね、やっと熟度管理がうまくいき、本格的な出荷へとつながりました。

モノだけがでない人と人の 想いが通う民衆交易

当時のバナナ農民には三つの夢がありました。「子どもたちに1日3回白ごはんを食べさせたい。年に3〜4枚新しいTシャツを買ってやりたい。高校までは進学させたい」。幾度の大規模台風被害に見舞われながらも、ようやくバナナの生産輸出が軌道に乗り、夢が叶いかけた矢先、またしても大きな試練に襲われました。病虫害でバナナがほぼ全滅してしまったのです。生産者からは「二度いいから殺虫剤をかけて駆除したい」という声も上がりました。でも兼重さんは言いました。「それは違うんですよ。クイソウムシも悲しいんだ。堆肥をやることもせず手当たり次第にバナナを植えたため、土壌中の微生物が減り、それをエサにしていたクイソウムシがバナナに入っただけです。「まずは土壌を豊かにしながらおいしいバナナを作ってください」。組合員は待っていますから」と。そこから生産者たちの土作りの努力が始まりました。バナナの出荷ができない間も、グリーンコープのクリスマススカンパの支援で、現地ではバナナだけに頼らない多様な農業への挑戦が続けられたのです。



大橋成子さん

1991~94年(オーラル・トレード・ジャパン(A.T.J))で「バナナ村自立開発5ヶ年計画」を担当。1994~2007年日本ネグロスキャンペーン委員会(JCNC)ネグロス駐在員。2008~12年APLAネグロス駐在員。2017年~グリーンコープ共同顧問。



1989年、グリーンコープから組合員と職員が視察団としてネグロスを訪れた

グリーンコープが育んだ 「産直」の関係をバナナでも

ネグロスの人々の自立を継続的に支援するには、マスコープ糖の利用だけでは十分ではない。そこで、ネグロス山間部に自生しているバナナを輸入できないかという話になった。当時日本では、農業や化学肥料を多用したプランテーション栽培のバナナしか手に入らず、組合員からは安心・安全なバナナがほしいという声が上がっていた。



「南と北の共生」をカタチにする

ネグロスの民衆とグリーンコープの組合員や職員、JCNC(現APLA)などが共に手を携え、努力し、幾多の試練を乗り越えて、今、私たちは安心・安全でおいしいバナナを食べることができています。ネグロスの貧しかった人々は自立して、農民としての誇りを持つようになつてきた。産地もフィリピンの各地に広がり、より多くの人々の自立につながっている。民衆交易は、緊急支援という「コト」からバナナやマスコープ糖という「モノ」を生みだし、さらに連帯という「コト」につながった。以来、組合員とネグロスの人々はいきいきと交流を重ね、その様子を学習会などを通じて多くの組合員と共有している。民衆交易は「南と北の共生」を体現するグリーンコープ運動の要のひとつとして、30年を経た今も大切に育まれている。



カネシゲファーム・ルーラルキャンパス。ネグロスにある有機農業を学ぶための学校。実践農場やセミナーハウスを備える。若者が誇りを持って農業産業ができるように、ネグロスとの連帯の象徴として2009年に設立された。ネグロスの人々の自立に尽力した故 兼重正次さん(当時、グリーンコープ連合専務理事)を偲んで名づけられた。

※1 自立基金は、交易の基盤を整うことに伴い、1996年から毎年5円減額され、2001年から価格に含まれなくなった。 ※2 農産物に地域の自立をめざすアジアの人々が出会い、経験を分かち合うことを目的に、2008年に発足した。

グリーンコープ30周年記念特別企画 30th Anniversary ありがとう これからも



ネグロスから 広がる 連帯の輪

forネグロスからfromネグロスへ

30年前、ネグロスの自立を応援するために始まった連帯(forネグロス)は、ネグロスを越えてアジア各地へと広がり(fromネグロス)、様々な交易品を生み出しました。グリーンコープをはじめとする生協とJCN Cは、1989年に設立した交易会社(株)オルター・トレード・ジャパン(ATJ)を通して、民衆交易を事業として行ってきました。一方、民衆交易のネットワークでつながる人々は共に手を携え、自立をめざし連帯しています。JCN Cの解散後その活動を引き継いだAPLAが、人々の自立や地域づくりを応援しています。

東ティモール/コーヒー



東ティモールは、2002年にインドネシアから独立を果たした新しい国。独立はしたものの、政治的・経済的な自立には至っていない。人口の約4分の1がコーヒー栽培で生計を立てているが、一般にコーヒーの価格は国際市場で決まり、天候にも左右されるため、生産者の収入はきわめて不安定。ATJは生産者と直接価格を決めて取引し、生活の安定と自立を応援している。現在、東ティモールコーヒーは、東ティモールブレンドコーヒー オリジナルブレンド(粉)など5種類が親しまれている。

パレスチナ/オリーブオイル



パレスチナの人々にとって、オリーブオイルは生活を支える重要な生産品であると同時に、心の拠り所となっている。しかしイスラエルの占領により、農地が奪われ畑が破壊されるなどして、人々は抑圧された生活を強いられている。民衆交易品のオリーブオイルは、手摘みで丁寧に収穫したオリーブの実から搾ったエクストラバージンオリーブオイル。農業復興に取り組み現地NGOと農民の協力によって作られており、村の人々の平和への願いが詰まっている。

インドネシア/エコシュリンプ



東南アジアでは1960年代以降、日本をはじめエビ消費国の需要をまかなうため、マングローブ林を伐採して作った池で、人工飼料や抗生物質を多用したエビ養殖を行い、環境汚染を引き起こしていた。グリーンコープは「環境に負荷を与えず、子どもたちに安心して食べさせられるエビ」を求め、環境を守ることに誇りを持ち、自然と共生した方法でエビを養殖するインドネシアの生産者に出会った。エコシュリンプは人工飼料や抗生物質を使わずに育てられている。

パプア/チョコレート

「自分たちの手で チョコレートを作りたい」 生産者の新たな挑戦

インドネシア パプア州は、ニューギニア島の西部に位置する。1969年にインドネシアに併合されてからは、インドネシアからの移住民が経済を支配し、国内外の資本による天然資源の開発で自然破壊が進み、先住民族が先祖代々守ってきた、豊かな自然の恵みと共に生きるくらしが脅かされている。彼らは生活を守るためにも、経済的な自立をめざしている。

パプアの人々と組合員の希望から 生まれたチョコレート

カカオの民衆交易は、カカオを生産して交易することで自立を願うパプア先住民族と、児童労働がなく、農業を使わずに栽培されたカカオから作られたチョコレートを食べたいと願う組合員が出会ったことで誕生した。

※カカオの主要な生産地である西アフリカ等では、カカオ農園で児童労働が行われ、問題になっている。

2014年に登場した「チョコラテ パプア」

パプアで1次加工(収穫・発酵・乾燥)、東ジャワで2次加工(カカオスとココアバターに加工した後、日本でチョコレートに製品化。

南と北の深まる連帯



青少年ネグロス 体験ツアー

第1回ツアー参加者の山内健志さんに、当時の思い出とともに、ネグロスでの体験を通して得たことについて語っていただきました。



青少年ネグロス体験ツアー 第1回参加者 山内 健志さん 当時、高校3年生で最年長だった山内さんはリーダーを担った。現在グリーンコープの取引先の一つ(株)の塩社で、環境に優しいせっけんや化粧品の開発に従事している。

実際に現地に行くことで得られるかけがえのないもの。ネグロスの同年代の若者たちと将来の夢について語り合った時に、教えられたことがあります。当時の私は、大学には行きたいな、くらいは考えていたが、彼らは、はつきりとした目標を持っていました。教師や看護婦など夢は人それぞれでした。

が、将来こうしたいとか、こうなりたいとか今努力していると言います。家族や兄妹を支えながらの大変な生活の中でも、夢を持っていました。自分よりも年下の彼らが大人に見えて、自分もがんばらな

いといけないと思いました。印象深かったのはスラム街を見た時のことです。ユースなどで見聞きすることと、現地に行つて実際に見て匂いや肌で感じることは、全然違っていました。自分の住んでいる所とあまりにも違う劣悪な環境があることを知りました。今振り返ると、ネグロスでのこの経験が、環境に関係したことがやりたい、できるだけ環境を

できました。また、暴力や権力に屈せず、土地の権利を勝ち取ってきたサトウキビ農園も訪問しました。どちらも生産者協会を組織して、暮らしたり自立を助け合う仕組みづくりをされていました。共通の課題としては、主体的に働こうという意識を高めていくことだをうです。カネシゲファームの研修生として循環型有機農業を学び、地元へ帰り、家族と共に農業に励むマイケルさんを訪問しました。マイケルさんのお父さんは、「息子が育てた野菜などで作ったスープの味から、オーガニックの大切さを舌で感じ、体が疲れない。息子を誇りに思う」と喜びを口にしました。何か問題はないかの問いかけに、「自分の意識をしつかり持

てば問題ない。天国はここにある。家族で助け合つて、もつと幸せになりたい」というお父さんの言葉を聞いて、涙が止まりませんでした。真の豊かさとはここにあるのではと感じました。ネグロスと連帯し歩んできた30年は、グリーンコープの歴史とも重なっています。今回のツアーは、グリーンコープの「四つの共生の原点を知る機会にもなります。ネグロスでは、この30年の経過と経験で実現できていることがたくさんあると同時に、様々な課題があることも感じました。これまでも培ってきた連帯を礎に、これからも交流を重ね、その時々課題に共にチャレンジしていく仲間であり続けたいと思っています。

fromネグロス 組合員ツアー

今年fromネグロス組合員ツアー(以下、ツアー)に参加したグリーンコープ連合会組織委員長佐々木美由紀さんに、ツアーの様子や今後の取り組みについての思いを語っていただきました。

※組合員の代表がネグロスをはじめ民衆交易の産地を訪れ、現地の状況や民衆交易の様子を視察し、多くの組合員に知らせることを目的に実施している。



グリーンコープ連合会 組織委員長 佐々木 美由紀さん

民衆交易が人と人をつないでいることを実感

初めてツアーに参加した私は、ネグロスのこれまで、今、これからを現地の人々と出会って聴きたいと思っていました。山の中腹にあるバナナ生産者の農園まで、険しい山道を歩きました。バナナを担いで集荷場まで運ぶことがどれほど大変なことか、その一端を身体で感じるこ

たことか、その一端を身体で感じるこ

たことか、その一端を身体で感じるこ

融資 互恵のためのアジア民衆基金 (APF) Asian People's Fund for Mutual Benefit

組合員の利用によって集まった資金を、地域の経済的な自立をめざす団体に融資する制度



アジアの人々の経済的な自立に必要な資金を、日本と韓国の生協、産直団体が寄付をし、必要とする団体に低金利で融資する制度で、2009年に設立されました。民衆交易品のバナナやエコシュリンプを組合員が購入する際に、本体の価格とは別に寄付金として拠出したものを基金としています。同時に、アジア各地の人々の経験や知恵を共有し、互いに助け合い、教え合いながら、連帯を進めていくための仕組みです。

支援 ネグロスからアジア各地へ fromネグロス・クリスマスキャンペーン

アジアの人々の自立を支えるための財源の一部として活かされるカンパ



1986年のネグロスの飢饉救援以来、グリーンコープは毎年クリスマスキャンペーン(カンパ活動)に取り組み、多くの組合員から賛同とカンパが寄せられてきました。ネグロスの人々が自立するための支援のあり方を共に考えながらの30年でした。組合員によるカンパで集まったお金は、民衆交易の産地の人々が交易だけに頼らず自立した生活ができるよう、循環型農業の取り組みなどの財源として活かされています。

2018 fromネグロス・クリスマスキャンペーン

今年も fromネグロス・クリスマスカンパに取り組みます

カタログGREEN 36号別紙(11月12日週配布)でカンパの案内チラシをお届けします。ご協力をお願いします!



脱原発をめざして ~みどりの地球をみどりのままで、未来の子どもたちに手渡したい~

私たちの生命とくらしを守るため 原発のない 社会をつくろう!

グリーンコープは「生命と原発は共存できない」という組合員の思いのもと、原発に頼らない社会を実現するため全国の仲間と共に脱原発運動を続けています。

9月17日、東京の代々木公園野外ステージで「さようなら原発」一千万署名市民の会主催で「さようなら原発全国集会」が開催されました。スロガンは、「いのちをつなぎくらしを守れフクシマと共に」。全国から脱原発を訴える団体や個人約800人が集まりました。グリーンコープからは、組合員など15人が参加しました。集会の様子を報告します。



グリーンコープ各単協から集まった組合員

日差しが照りつける中、原発に反対する各団体が参加者が、脱原発をアピールするため全国各地から代々木公園に集結しました。会場周辺は、各団体のブースや職で埋め尽くされ、熱気に包まれました。

閉会のあいさつで、呼びかけ人でルボライター

の鎌田慧さんは、「企業などが、自分たちの利益のために原発を再稼働しようとしている。人が犠牲になってもいいから犠牲にしたい」ということを、私たちは絶対に許さない」と声を大にして訴えました。続いて作家の澤地久枝さんは、「ここに集まることで、私たちは原発を許さない」という意思表示が伝わっていくはず。あきらめずに発信を続け

よう」と呼びかけました。福島からは、福島原発刑事裁判支援団の佐藤和良さんが、「裁判で東京電力は地震や津波対策の必要性を分かっていたのに、経営を優先して対策を怠ったことが明らかになった。刑事裁判で有罪を勝ち取りたい」と呼びかけました。東海第二原発訴訟原告団の大石光伸さんは、「東海第二原発の再稼働を阻止するこ

とが福島と連帯する道だ。事実上破綻した日本原子力発電が東海第二原発を安全に再稼働できるはずがない」と指摘しました。

閉会のあいさつとして作家の落合恵子さんが、「私たちの心の真ん中にあるのはいのちです。いのち以上に大事なものはありません。いのちを生産性ではかるなんて間違いなのだとはっきり知ら

せてあげましょう」と訴えました。

集会後は渋谷駅前と表参道を通る二つのコースに分かれ、デモ行進が行われました。グリーンコープの組合員も脱原発をアピールする横断幕やプラカードを掲げて参加し、治道の人々に脱原発を訴えました。通行人は足を止め、デモ行進の訴えに耳を傾けていました。



全国から原発に反対する団体が集まり、脱原発をアピール



ステージ上で原発反対をアピールする団体



「NO! 原発推進」のプラカードを掲げる参加者たち



横断幕を掲げてデモ行進に参加する組合員



たくさんの人に伝えたい

グリーンコープ生協ととり 理事長
小原 あけみさん

会場では、午前中から様々な団体のブースが並び、思い思いのアピールを見て聞いて回りました。集会では、「フクシマと共に」と副題にある通り、福島原発訴訟原告団の報告にみんなが一心に耳を傾けました。また、原発ゼロ法案、沖縄の課題、といったお話を聞き、私たち自身が自分のこととして考えていかなければ解決できない課題がたくさんあると改めて感じました。*阻止ネットのみなさんとデモ行進をしながら、誰もが安心して暮らせる日本を次の世代に渡していきたい、またその想いをたくさんの人に伝えたい!と思いました。

*「六ヶ所再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワーク

伝えることの大切さ

グリーンコープ生協ふくおか 福岡地域理事長
若松 由香さん

こんなにたくさんの方が集まっているのに、なぜ原発が止まらないのか不思議でした。「ここに集まっている人が声を上げて変わらぬ。みんなが興味のない人をここに2人ずつ連れてこないダメかな」と司会者からこの言葉を聞いた時、なるほど! そうかも! と思いました。でも、世間の波が変わっているかも! と感じます。集会後のデモ行進は、以前はとても冷ややかな目で見られていた記憶があります。今回は「あー脱原発ね」と少しは理解してもらっているような感触です。まだ知らない人がたくさんいます。伝える大切さを一層感じました。

一人ひとりの行動が大きな力に

グリーンコープ生協おおい 副理事長
阿部 恭子さん

集会は、12時30分~第1部にさようなら原発ライブ(歌手うじきつよし)、第2部各団体より熱い呼びかけがありました。会場は思いが一つになり、年々うねりが大きくなっていく事を感じている集会でした。

原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟の城南信用金庫顧問吉原毅さんは、原発の耐震設計は一般住宅の10分の1しかないことが明らかになった。九州などの原発で事故が起れば、日本全国が被害を受けると報告した。落合恵子さんは、「いのちと暮らしを犠牲にする政治はまっぴらだ。防衛よりも防災が大切だ」と呼びかけた。集会の締めは渋谷駅前のデモ行進に参加。沿道からも熱い声援を感じました。「脱原発」は、地道な長い道のりだが、一人ひとりの行動が大きな力になると思います。今後原発フリーの自然エネルギーで日々を過ごせる世の中であって欲しいと思う集会になりました。

発電事業をとおして広がる 地域とのつながり

2018年8月21日 杖立温泉熱バイナリー発電所の竣工式が行われました

杖立温泉熱バイナリー発電所は、熊本県小国町の杖立温泉の温泉源を利用した発電所です。小国町のローカル・パワー㈱と一般社団法人グリーン・市民電力、認定NPO法人環境エネルギー政策研究所の三者が合同で運営する「グリーンパワー小国合同会社(以下、合同会社)」が事業主体となって運営しています。

竣工式には、現地の合同会社や杖立温泉の関係者、熊本県の行政関係者、グリーンコープの組合員など、約80人が参加しました。竣工までの経過と、竣工式当日のようすを報告します。



杖立温泉熱バイナリー発電所

地域の資源を活かした自然エネルギーによる発電の可能性を探る中、さまざまな団体との出会いがありました。その一つが、杖立温泉熱を利用したローカル・パワーです。温泉熱を利用して発電所は、天候に左右されない安定した電源だと言われています。ローカル・パワーを中心に地域の中

がります。他団体とも連携して地域とともに歩んでいく。地域の資源を活かした自然エネルギーによる発電の可能性を探る中、さまざまな団体との出会いがありました。その一つが、杖立温泉熱を利用したローカル・パワーです。温泉熱を利用して発電所は、天候に左右されない安定した電源だと言われています。ローカル・パワーを中心に地域の中

で丁寧な話し合いを続けた結果、杖立温泉旅館組合の、豊かな自然をできるだけ残したい、温泉旅館を営むことで成り立つという希望に沿って、既存の温泉熱をそのまま利用する発電所の建設がすすめられることになりました。その後、地域との自然を活かした事業に共感したグリーン・市民電力が、環境エネルギー政策研究所を通して出会い、共同事業として取り組むことになりました。

脱原発を実現するために
発電事業に踏み出した

グリーンコープは、2011年の東京電力福島第一原発事故後、自分たちが使う電気を国や電力会社まかせにしておけないと、発電事業に取り組みました。

2013年9月に第1号となる神在太陽光発電所(福岡県糸島市)が稼働して以降、現在11カ所(十グリーン未来ソーラー10カ所)で稼働しています。発電

発電事業を通して 地域との絆を深めた

東京電力福島第一原発事故後、再生可能エネルギーが目ざされ、各地で企業化がすすめられています。自然豊かな小国町でも、地場産業を活性化し雇用へつなぐために、再生可能エネルギー事業を立ち上げたいと考え、2013年にローカル・パワー株式会社を設立しました。

小国町は温泉に恵まれており、そのエネルギーを活用するという目的で、熊本県の呼びかけで温泉熱研究会が発足しました。温泉熱バイナリー発電事業との出会いはそこからです。地域の皆さんとこの5年間、丁寧な話し合いをすすめてきました。発電量は大きくはありませんが、既存の温泉熱を使っている事業を皆で支え合う取り組みになっています。

グリーンコープとの出会いによって、頼れるパートナーができました。また、それ以上に、42万人の組合員さんにこの小さな地域の温泉熱発電に賛同いただくことで、杖立温泉も一緒に盛り立ててもらえるのではないかと期待しています。これからも絆を深めて共に歩んでいけたらと考えています。

子どもたちの未来のために No.123

『日本のエネルギーのこれから』

2018年7月に閣議決定された「第5次エネルギー基本計画」で、政府は2030年度の電源構成に占める原発の比率を20~22%にするという原発推進の姿勢を維持しています。福島第一原発事故により、長年にわたる安全神話が崩壊し、原発は人類と共存できないという経験を踏まえたにも関わらず、エネルギーの安定供給に原発は不可欠だという根強い固定観念から抜け出せないでいるのです。一方で政府は再生可能エネルギーについて、その普及に努める見解を示していますが、現行の複雑な制度が普及の壁になっているのも事実です。

私たちは今、エネルギー選択の過渡期にあります。グリーンコープはもともと、再生可能エネルギーを普及させる動きは市民レベルで全国に広がり、豊かな自然の恵みを活かしたエネルギーの地産地消の事例も増えています。民意には時代を動かす力があります。私たちが欲しいのは原発の電気ではないという多くの声が、この国のエネルギーの常識をも変えていくのです。だからこそ、意思を持って電気を選びましょう。

グリーンコープ連合会組織委員会

一般社団法人グリーン市民電力から	グリーン未来ソーラー売電量 50,326kWh 定格出力376kW(110世帯相当)
2018年8月の売電量	若宮物流センター太陽光発電所売電量 6,223kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
神在太陽光発電所売電量 159,560kWh 定格出力1,057kW(309世帯相当)	広島物流センター太陽光発電所売電量 5,864kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
平池水上太陽光発電所売電量 177,156kWh 定格出力1,260kW(368世帯相当)	グリーンコープまぐく生協西部地帯本部太陽光発電所売電量 7,980kWh 定格出力54kW(16世帯相当)
深年太陽光発電所売電量 201,092kWh 定格出力1,550kW(453世帯相当)	

グリーン未来ソーラー

グリーン未来ソーラー(10カ所)		
発電所名	売電開始	定格出力
グリーン未来ソーラー(ゆるりの家天草)	2018年6月	17
グリーン未来ソーラー(県南センター)	2018年6月	39
グリーン未来ソーラー(にここ三里木)	2018年6月	23
グリーン未来ソーラー(福祉センター豊野)	2018年6月	23
グリーン未来ソーラー(平成さくら通り店)	2018年6月	23
グリーン未来ソーラー(荒尾店)	2018年6月	27
グリーン未来ソーラー(ちなむ)	2018年6月	21
グリーン未来ソーラー(県央東)	2018年7月	60
グリーン未来ソーラー(西部センター)	2018年7月	71
グリーン未来ソーラー(熊本物流センター)	2018年7月	72

グリーン未来ソーラーとは、グリーンコープ生協くまもとエリアにある店舗や福祉センター、配送センターなどの屋根にソーラーパネルを取り付け発電する10カ所の発電所の総称です。

グリーンコープ生協くまもとは、熊本地震後ずっと震災支援を続けてきていますが、地域の再生にはさらなる時間と支援が必要です。グリーン未来ソーラーの収益は、熊本地震からの復興支援をはじめ、水俣病を語り継ぐための取り組みに活かされていくことになっています。

今回からグリーン未来ソーラーの売電量を掲載します。

チェルノブイリ原発事故から32年、福島第一原発事故から7年 支援のあゆみを振り返り、未来へつなぐ



事故により原子炉が爆発し穴がぼつかりと空いたチェルノブイリ原子力発電所 (1990年撮影)

チェルノブイリ原発事故

1986年4月26日、旧ソ連（現ウクライナ）北部にあったチェルノブイリ原子力発電所で爆発事故が起き、大量の放射能が大気中に放出された。放射能は風によって世界各地に広がり、チェルノブイリから約8000km離れた日本でも、野菜や水、母乳などから放射能が検出された。ウクライナに隣接するベラルーシは、最大の被災国となった。事故から数年後、原発事故で放出された放射性ヨウ素が原因で、子どもたちの間で甲状腺がんが増えたとされている。



甲状腺の検診をする日本人医師

チェルノブイリ原発事故から30年以上経った今も、多くの方が放射能による被曝の後遺症に苦しんでいます。NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク（以下、支援ネット）は、ベラルーシ共和国（以下、ベラルーシ）へ20年にわたって医療を中心とした支援を継続しています。グリーンコープもその活動に賛同し、カンパに取り組んできました。

8月25日、支援ネットとグリーンコープとの共催で「専門家からみた汚染地域での医療支援活動～ベラルーシ共和国における甲状腺がん検診と甲状腺内視鏡手術のあゆみ～」と題した講演会が福岡市で開催され、グリーンコープから組合員など約100人が参加しました。講演会の様子を報告します。

講演会では、臨床検査技師として現地で甲状腺がんの検診に携わってきた渡會泰彦さんをはじめ、支援ネット理事の河上雅夫さん、通訳として現地での活動を支援する田中仁さんが、支援活動について報告しました。共同代表理事の熊野千恵美さんは挨拶で「福島のことを知るために、昨年12月に視察訪問しました。国や自治体が公表している空間線量の数値だけでは分からない放射能汚染の実態を知りました。色も無く目に見えない放射能の恐怖と共に暮らさざるを得ない福島の人たちのことを思うと、本当にやりきれない気持ちになりました。こんな悲惨なことが二度と起きないように、チェルノブイリ原発事故を教訓にしていきたいと思っています。チェルノブイリの活動を福島へつなぐと支援されている支援ネットの活動に、改めて賛同する機会になりました」と思いを話しました。



日本人医師の検診を見守る現地の医師

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク（※1）

ベラルーシで、甲状腺がん患者のための医療支援に取り組む非営利の民間団体。1990年、市民有志によって発足した。被災地の専門技術の向上と、自立した医療体制をつくるため、甲状腺がんの診断技術の指導や内視鏡手術法の指導などを行っている。

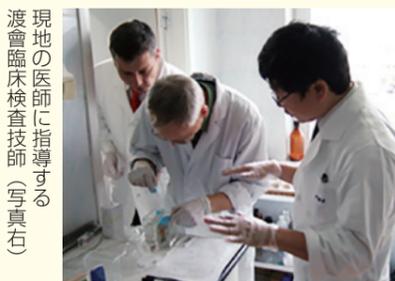
未来へつなぐ支援

検診によってチェルノブイリ原発事故の被災者の甲状腺がんを発見し、一人でも多く助けたいという思いに携わっている。ベラルーシでの医療体制を整えるため現地の医師による検診の実現や、新しい甲状腺がんの手術技法の普及を進めている。また、細胞診検査に関する教本をロシア語に翻訳して贈るなど、検査技師の育成にも力を入れてきた。早くから医療を中心とする支援を行ってきた結果、現地での協力が得られ活動が広がった。またロシア語の医療通訳が支援に携わってきたことで、ベラルーシの人々が必要としていることが事前に分かり、無駄のない支援ができた。甲状腺を専門とする外科や内科の



わたらい 渡會 泰彦さん

臨床検査技師。日本医科大学付属病院 病理部技師長。2003年から支援ネットに協力し、甲状腺がんの検診を担当している。また、現地の医師の育成にも関わっている



現地の医師に指導する渡會臨床検査技師（写真右）

医師、臨床検査技師が協力したことも支援が成功した要因だと思ふ。今後も支援を継続していくよう、日本とベラルーシをつないで次世代の医療関係者育成のための教育に貢献していきたい。



グリーンコープ連合会
商品検討委員長
伊達 紗由里

私には、母の教えで人生観が変わったことがある。それは、『ポジティブ思考』だ。決してネガティブが良くないとは言わない。ネガティブがあるからポジティブにもなれる。母も昔、ネガティブ思考であった。ある人との出逢いで変わった。その人曰く『絶対にマイナスに考えたらあかん！』という。だが母は『なんでマイナスに考えたらあかんの？だって考えてしまう時あるやん』と反論。『マイナスに考えたら絶対にそっちに引っ張られるねん！プラスに考えたら絶対にプラスに引っ張られるから！』と言われ、妙に腑に落ちたという。その後、母は変わり私に語ってくれた。母の教えで私も見えてくる世界が変わった。人生は無駄なものがないとワクワクするようになった。私の人生において大きな変化。改めて、母に感謝したい。ありがとう。

ベラルーシのことを知ってほしい

田中 仁さん

ベラルーシ国立大学の大学院でジャーナリズムを専攻。通訳として支援ネットの活動に携わる



ベラルーシの皆さんはとても明るく前向き。今でも忘れられないのは、現地の人に声をかけられ、「我々のところにも原発事故の悲劇があったが、乗り越えてきた。日本の皆さんも必ず乗り越えられる」と言って握手を求められたこと。皆さんも機会があればぜひ現地に行き、ベラルーシの人たちと交流してほしい。

チェルノブイリでの経験を福島の支援に活かしたい

河上 雅夫さん

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク理事



ベラルーシと福島の懇談の場で被災した現地の人たちの声を聞いた。ベラルーシでは被災者の中での分断は無かったが、福島では被災者たちの間で分断があり、甲状腺がんの患者が名乗りできない現状があることが分かった。ベラルーシの支援活動を続け現地の被災者の体験を福島に伝えていくことで、福島の人々の間に協力し合う心がさらに広がればと思う。



父たちが伝えられなかったことを

伝えていきたい

海の恵みが溢れていた
明神崎

- 一般社団法人 水俣病を語り継ぐ会 代表
- リグラス工房・びんの風 主宰
- 水俣病資料館語り部の会 副会長

吉永 理巴子^{りみこ}さん

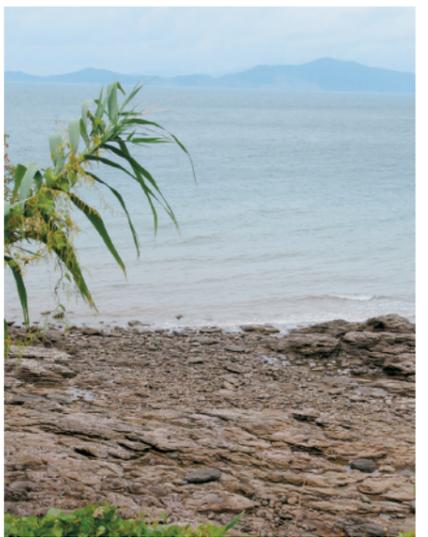
●プロフィール

※1
水俣市明神町に生まれ、祖父母と父を水俣病で亡くす。母と夫の3人で現在も明神町で暮らす。
グリーンコープ生協くまもと組合員



吉永さんの祖父は手漕ぎの船で海に出て漁をする漁師だった。海辺の人々にとって海は天然の冷蔵庫で、海に行けばいつでも新鮮な魚介類が手に入った。春になって海が賑わいだすと、山の方に住む人々がひじきや貝、魚などを獲りにやってきた。それは山手の人々の楽しみでもあった。「家の近くには畑もあって、水俣病がなければ今でも変わらない明神崎の風景があったと思います」と、吉永さんは子どもの頃遊び場だった海を懐かしそうに語る。

埋め立てられて「エコパーク水俣」となり、畑があった場所には環境を学ぶ施設や水俣病資料館などが建っている。
水俣病と向き合い、語り部を始める
チツソに勤めていた吉永さんの父は1955年、36歳で発病し、チツソの附属病院に入院。1年後に一時退院するが再入院して38歳で亡くなった。吉永さんは5歳だった。その1ヵ月後に祖父が発病。家で寝たきりのまま9年後亡くなった。当初、水俣病の原因が分からず、「腐った魚を食べたからだ」などと噂され、怖いもの、恐ろしいものだと忌み嫌われた。



明神崎に残された昔のままの自然海岸

ガラスびんの凄さに魅せられて

1992年、水俣市は水俣病の教訓をもとに、「環境モデル都市づくり」に取り組み始めた。エコタウンとして家電リサイクル工場などの環境に取り組み企業の誘致も行った。吉永さんはそこで、ガラスびんのリサイクルを手がける経営者の話を聞く機会があった。ガラスびんはもともと自然界にある珪砂からできていて、安全な容器として昔から使われていると聞いた吉永さんは、祖父の漁を思い出した。木造船で、綱は棕櫚の木から取った皮で編み、浮きは樽。すべて自然界に還るものだった。「便利さを求めて使ったのプラスチックなどを使い出した頃、祖父や父が病気になるようになったと思うようになりました」。

「もう水俣病のことはいいじゃないかと言われる方がいらつしやるが、語らなくなつた時に、また形を変えて同じようなことが起きると思うんです。あつたことをきちつと伝え、考え続けることが大切」

水俣病を引き起こしたチツソが町の基幹産業だったことも、水俣病の人たちを追い詰めた。手足のしびれや頭痛などの症状があつても、チツソに勤めている間は遠慮があつて認定申請をしない人が多かった。「症状の酷い水俣病だけが水俣病だと思ひ、症状があつても自分がある恐ろしい水俣病であるはずがないとみんな思っていましたし、私もそうでした」。

同時期に水俣では、もう一度水俣病のことを考えよう、皆で話し合いを始めようという「もやい直し」と呼ばれる取り組みが始まった。その時、支援者として水俣に来ていた現在の夫と市の職員が、「皆の前で家族のことを話してくれませんか」と吉永さんの背中を押した。それが今も続けている語り部につながっている。

「1996年、『水俣・東京展』が開かれることを知り、父も参加させたいと思つて父の遺影を展示してもらいました。その後、吉永さんは各地で開催された『水俣展』でも家族の話をするようになった」。

※3 表面に砂などの研磨剤を吹き付けて絵柄などを描く方法

水俣病 (※1)
熊本県水俣市にあるチツソ(株)が不知火海に流した工場廃水に含まれていたメチル水銀で魚介類が汚染され、知らずに食べた人々の中樞神経が冒されて発症する中毒性疾患。1956年に公式に確認された。胎児性水俣病も確認され、今も多くの患者が慢性症状に苦しんでいる。発症時からの患者総数は推計50万人とも言われる。

水俣展 (※2)
膨大な文献や映像、実物によって構成された水俣病についての展覧会。1996年以降、全国各地で25回開催している。



チツソの工場廃水が流れ込み汚染された海は今、埋め立てられ、58haという広大な「エコパーク水俣」に。公園や道の駅があり、岬の先端には熊本県環境センターと水俣病資料館(右奥)が建てられた

水俣では誰も水俣病のことを話さず、一握りの被害者を出しただけで、とつとに終わってしまったこととされてきた。しかし、1965年に新潟水俣病が確認され、それをきっかけに水俣でも水俣病被害者の救済を求めて裁判が始まった。吉永さんが水俣病に向き合うきっかけとなったのは、1994年に一冊の本を読んだこと。「父が亡くなった頃にはメチル水銀で汚染された魚が原

因だと分かっていました。退院する時に医師が魚を食べるなど言ってくれたら、父が命を落とすことはなかったかもしれませぬ。チツソの排水が原因だと疑われていたのに、国もチツソの操業をあえて止めさせなかった。そういうことを知つて、家族だけの問題じゃなく地域の問題だとやつと気づかされました」。

投稿募集中

●私の好きなグリーンコープ商品

- 250字程度
- A4切 毎月末
- 住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。掲載分にはグリーン券(グリーンコープ商品の購入に利用できます)500円分を進呈。
- 住所・氏名などの組合員の個人情報、本紙に掲載の場合のみ使用します。

〒812-8561 福岡市博多区博多駅前1丁目5-1 博多大博通ビルディング3F グリーンコープコミュニケーションワークス連(REN) 「共生の時代」編集部 宛 FAX 092-481-7876 Eメールアドレス rikoho@greencoop.or.jp

Vol.69 グリーンコープの イチオシ!



㊟ 焼抜かまぼこ(紅白)

素材の味が生きる

グリーンコープの かまぼこ

グリーンコープのかまぼこは、不要な添加物を使っていません。魚本来の旨みと弾力が生きています。組合員に長く愛されている商品のひとつです。

おせち料理に欠かせないかまぼこは、毎日の食卓やお弁当にも大活躍。

かまぼこの他、ちくわやおでんセットなどの水産練り製品を製造している山口県の(株)岡虎を訪ね、製造方法やこだわりを聞きました。

貴重なリン酸塩無添加のすり身が原料

一般的な魚肉のすり身には、冷凍変性の防止やすり身の保水性、保存性、結着力を高めるために製造過程でリン酸塩が添加されています。リン酸塩を添加すると、すり身は冷凍で1年間保存しても弾力がほとんど落ちません。しかし、リン酸塩は摂り過ぎると体内のカルシウムが排出されることがあると言われています。

グリーンコープの水産練り製品は、リン酸塩を添加していない無リンすり身を使用しています。北海道で製造されるスケソウダラのすり身、ペーリング海で漁獲され船上ですぐに加工されるスケソウダラのすり身、長崎港に水揚げされる白身魚のエソ・グチなどを主に使用しています。

※リン酸塩は一般的に、ハム・ソーセージの結着剤、プロセスチーズの乳化剤、中華麺のかん水など、食品添加物として様々な用途で多くの加工食品に使われている

不要な添加物は使いません

グリーンコープは素材を生かすことを大切にしています。かまぼこに使用されている優しい色合いの紅色は、安全なベニコウジ色素を使っています。

㊟海水塩(なまぎ)や㊟増し味、魚介エキスなどで調味。味がシンプルだから、素材の良さがまっすぐ味に出ます。

※麴菌の一種の紅麴から抽出した色素。紅麴は古くから漢方薬の原料や、紹興酒の醸造に使われている



伊達巻(大)



㊟巻かまぼこ(小)



㊟蒸し蒲鉾(紅)

岡虎が製造している人気商品のひとつ㊟いろいろおでんセット。㊟一番搾りなたね油菜の花物語で揚げています

創業約140年
新鮮な原料と熟練の技で
変わらない美味しさを届ける



(株)岡虎

取締役
製造部長兼工場長

中司 知也 さん

グリーンコープさんとは前身生協の頃からの取り引きで、約40年になります。グリーンコープのかまぼこやちくわ、揚げ天類は、原料が他と混ざることがないよう、朝一番に製造しています。中でも㊟焼抜かまぼこは、すり身を板にのせたまま下からの火でじっくり

りと焼き上げる、山口県ならではの製造方法で作っています。ソフトでみずみずしい食感の蒸しタイプのかまぼこに対して、焼抜かまぼこはシャープでしっかりとした食感に仕上がります。かまぼこ類は、製造工程に「すり」という時間を長くとり、熟成させることで、弾力のあるプリプリとした食感を生み出しています。一番難しいのは、毎日同じ品質のものを作ることです。気温や湿度もそうですし、すり身の解凍一つとっても、夏場と冬場では異なり、練っている間の温度の上がり方も時季によって違います。日々、火力やラインスピードの調整に気を配ります。ある程度熟練した者が機械を動かさないと、機械任せでは上手くいきません。工場見学に来られる組合員の皆さんと交流すると、食品の安心・安全についてとても高い関心を持たれていると感じます。無リンすり身は、半年ほどで弾力が落ちるため、管理が難しい原料ですが、組合員の皆さんの思いに応えるためにも、魚そのものが持っている美味しさを活かす責任ある製造をこれからも追求していきます。不要な添加物を使用せず、いい素材を使っているからこそその旨みを味わってほしいと思います。

2018年9月の組合員数 418133人 (9/20現在)

リユース、リサイクルデータ
2018年8月分(回収率)

牛乳びん 回収率 99.7%	トレー 回収率 42.0%
リユースびん 回収率 81.8%	仕分け袋 回収率 8.6%
モールドバック 回収率 87.9%	カタログ 回収率 59.2%

フードマイレージ
2018年9月に組合員の
利用によってたまったのは

7,229,355.2
CO2に換算して
723トン削減した
こととなります
poco
2009年9月からの累計は、
646,407,769.4ポコ

アジア民衆基金
2018年9月に組合員の
利用によってたまったのは

750,751円
2009年4月からの累計は、
64,145,654円

共生の時代

別紙

放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)

●発行 一般社団法人グリーンコープ共同団体理事会 ●編集 共生の時代・編集部 〒812-8561 福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 ●電話 (092) 481-7923 ●FAX (092) 481-7876
●ホームページ: <http://www.greencoop.or.jp/>

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果⑨

2018年9月14日から10月11日に140品目の検査を行い、「16983 オーガニックブルーベリーソース」からグリーンコープのアクション基準 (10ベクレル/kg) 以下の残留放射能が検出されました。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らか場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「———」(横線)を記載しています。
※2013年度の新米から西日本地区の産地のお米は産地単位の測定に変更となっています。東北の米は従来どおり産地毎・品種毎の測定です。
※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検査法の記号「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。
※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
17039	2	青果	産直バクチャー(コリアンダー) (糸島BM農法研究会)	福岡県糸島市	原料産地と同じ	2018/10/5収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.74	検出せず	1.06	検出せず	1.12
17038	2	青果	産直青菊(肥後七草会)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2018/10/5収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.97	検出せず	1.16
17037	2	青果	産直小さな白菜(島原自然塾)	長崎県雲仙市	原料産地と同じ	2018/10/5収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.96	検出せず	1.12
17036	2	青果	産直小さな白菜(豊肥アグリ企画)	大分県玖珠郡	原料産地と同じ	2018/10/6収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.94	検出せず	0.75
17035	2	青果	産直小松菜(南有研)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2018/10/2収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.89	検出せず	1.03
17034	2	青果	産直きゅうり(ゆらぎ倶楽部)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2018/10/3収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.88	検出せず	1.03
17027	2	青果	産直柿(伊豆・松本) (めぐみの会)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/10/3収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.73	検出せず	0.84
17026	2	青果	産直柿(伊豆・松本) (グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/10/6収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.61	検出せず	0.73	検出せず	1.01
17014	2	青果	産直かぶ(愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2018/10/5収穫	2018/10/8	Ge	検出せず	1.00	検出せず	0.88	検出せず	1.08
17013	2	青果	産直かぶ(阿蘇小国郷)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2018/10/7収穫	2018/10/8	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.87	検出せず	1.18
17010	2	青果	産直四つ葉岩手のちいさなかぼちゃ (おらがネット岩手)	岩手県二戸郡	原料産地と同じ	2018/8/28収穫	2018/10/4	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.08	検出せず	1.20
17007	2	青果	産直柿(伊豆)(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/9/20収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.02	検出せず	0.90
17006	2	青果	産直レモン(瀬戸田産) (三原農協せとだ)	広島県尾道市	原料産地と同じ	2018/9/28収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.92	検出せず	1.34
17005	2	青果	産直みかん(エプラントクマモト)	熊本県玉名郡	原料産地と同じ	2018/9/25収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.92	検出せず	0.99
17004	2	青果	産直みかん(長崎有機農業研究会)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2018/9/23収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.97	検出せず	0.97
17003	2	青果	産直ほうれん草(いわみ野菜クラブ)	島根県浜田市	原料産地と同じ	2018/9/28収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.15	検出せず	1.53
17002	2	青果	産直ほうれん草(多久愛農会)	福岡県糸島市	原料産地と同じ	2018/9/29収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.18	検出せず	1.33
17001	2	青果	産直マコモタケ(阿蘇小国郷)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2018/9/22収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.08	検出せず	1.01
16998	2	青果	丹波黒大豆(枝付き)	兵庫県栗東市	原料産地と同じ	2018/9/27収穫	2018/10/3	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.05	検出せず	1.19
16997	2	青果	産直里芋(緒方水車の里有機野菜グループ)	大分県豊後大野市	原料産地と同じ	2018/9/29収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.09	検出せず	1.23
16996	2	青果	産直梨(にっこり) (平田東樹園)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/9/25収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.98	検出せず	0.83
16995	2	青果	産直きゅうり(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2018/9/28収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.04	検出せず	1.12
16994	2	青果	産直りんご(紅玉) (ながの農協飯綱)	長野県上水内郡	原料産地と同じ	2018/9/27収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.87	検出せず	1.02
16993	2	青果	産直りんご(紅玉) (ハケタ会)	長野県長野市	原料産地と同じ	2018/9/17収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.78	検出せず	0.61
16992	2	青果	産直りんご(秋映) (ながの農協飯綱)	長野県上水内郡	原料産地と同じ	2018/9/25収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.81	検出せず	0.79
16991	2	青果	産直りんご(秋映) (信濃五岳会)	長野県上高井郡	原料産地と同じ	2018/9/26収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.91	検出せず	0.73
16990	2	青果	産直りんご(秋映) (ハケタ会)	長野県長野市	原料産地と同じ	2018/9/25収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.81	検出せず	1.06
16989	2	青果	産直りんご(とき) (津軽みらい農協石川)	青森県弘前市	原料産地と同じ	2018/9/17収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.93	検出せず	0.94
16988	2	青果	産直りんご(早生ふじ) (津軽みらい農協石川)	青森県弘前市	原料産地と同じ	2018/9/20収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.79	検出せず	0.96
16987	2	青果	産直りんご(千秋) (米沢郷牧場)	山形県米沢市	原料産地と同じ	2018/9/26収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.84	検出せず	0.99
16986	2	青果	青森県産毛豆	青森県平川郡	原料産地と同じ	2018/9/26収穫	2018/10/2	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.25	検出せず	1.26
16985	2	青果	産直柿(伊豆)(めぐみの会)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/9/23収穫	2018/9/27	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.83	検出せず	0.98
16979	2	青果	産直レモン(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2018/9/21収穫	2018/9/27	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.79	検出せず	1.02
16978	2	青果	産直里芋(阿蘇小国郷)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2018/9/23収穫	2018/9/27	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.93	検出せず	1.11
16977	2	青果	産直しょうが(やまびこ会)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2018/9/16収穫	2018/9/27	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.86	検出せず	1.02
16965	2	青果	産直ミディトマト(肥後七草会)	熊本県八代市	原料産地と同じ	2018/9/21収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.06	検出せず	1.41
16964	2	青果	産直みかん(みのり会)	佐賀県唐津市	原料産地と同じ	2018/9/19収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	0.83
16963	2	青果	産直みかん(川上農園グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2018/9/19収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.94	検出せず	1.01
16962	2	青果	産直みかん(青木農園)	大分県杵築市	原料産地と同じ	2018/9/21収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	0.90
16961	2	青果	産直みかん(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2018/9/22収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.93	検出せず	1.20
16960	2	青果	産直四つ葉(フリカ) (山口農園)	佐賀県唐津市	原料産地と同じ	2018/9/17収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.89	検出せず	0.98
16945	2	青果	産直小松菜(金武友愛会)	福岡県福岡市	原料産地と同じ	2018/9/22収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.09	検出せず	1.21
16944	2	青果	産直水菜(金武友愛会)	福岡県福岡市	原料産地と同じ	2018/9/22収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.14	検出せず	1.10
16943	2	青果	産直小松菜(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2018/9/21収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.90	検出せず	0.85
16932	2	青果	産直四つ葉かぼ(大分有機かぼ農園)	大分県豊後大野市	原料産地と同じ	2018/9/11収穫	2018/9/26	Ge	検出せず	0.76	検出せず	1.03	検出せず	0.94
16931	2	青果	産直レモン(佐伊津有農研)	熊本県玉名市	原料産地と同じ	2018/9/12収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.83	検出せず	0.95
16930	2	青果	産直レモン(アグリネット)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2018/9/14収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.70	検出せず	0.92
16929	2	青果	産直里芋(愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2018/9/15収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.05	検出せず	1.21
16928	2	青果	産直里芋(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2018/9/8収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.12	検出せず	1.36
16927	2	青果	産直四つ葉(剣淵のかぼちゃ) (剣淵・生命を育てる大地の会)	北海道川上郡	原料産地と同じ	2018/9/2収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.09	検出せず	1.03
16926	2	青果	産直梨(新高) (秀幸農園)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2018/9/16収穫	2018/9/20	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.83	検出せず	1.02
16925	2	青果	産直刀根柿(王冠道農園)	奈良県五條市	原料産地と同じ	2018/9/12収穫	2018/9/19	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.84	検出せず	1.00
16924	2	青果	産直大根(島原自然塾)	長崎県雲仙市	原料産地と同じ	2018/9/13収穫	2018/9/19	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.87	検出せず	0.89
16923	2	青果	産直二つ葉りんご(つがる) (岩手中央農協)	岩手県紫波郡	原料産地と同じ	2018/9/12収穫	2018/9/19	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.85	検出せず	0.80
16915	2	青果	産直梨(南水) (ながの農協飯綱)	長野県上水内郡	原料産地と同じ	2018/9/12収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.78	検出せず	0.90
16914	2	青果	産直洋梨(バラード) (ながの農協飯綱)	長野県上水内郡	原料産地と同じ	2018/9/12収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.78	検出せず	0.84
16913	2	青果	産直極早生みかん(アグリネット)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2018/9/15収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.71	検出せず	0.98
16912	2	青果	産直極早生みかん(八女の郷)	福岡県八女市	原料産地と同じ	2018/9/14収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.98	検出せず	1.00
17000	5	たまご	元氣いっぱい産直たまご(秋川牧園)	山口県山口市	原料産地と同じ	2018/9/30集卵	2018/10/3	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.89	検出せず	0.84
16999	5	たまご	元氣いっぱい産直たまご(河村養鶏)	山口県下関市	原料産地と同じ	2018/9/30集卵	2018/10/3	Ge	検出せず	0.63	検出せず	0.88	検出せず	1.00
16981	5	たまご	元氣いっぱい産直たまご(田村ポトリファーム)	福岡県筑後市	原料産地と同じ	2018/9/27集卵	2018/9/28	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.89	検出せず	1.10
17017	6	牛肉	長崎和牛	長崎県	長崎県西海市	2018/9/13製造	2018/10/9	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.20	検出せず	1.44
17025	9	パン類	パンキンロール(永田パン)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	熊本県熊本市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.95	検出せず	0.89
17024	9	パン類	パンキンロール(堀江製パン)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	佐賀県佐賀市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.93	検出せず	1.03
17023	9	パン類	パンキンロール(フルタパン)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	福岡県福岡市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.96	検出せず	1.18
17022	9	パン類	パンキンロール(富士製パン)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	山口県防府市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.97	検出せず	1.02
17021	9	パン類	パンキンロール(なんぼろパン)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	島根県出雲市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.77	検出せず	1.09
17020	9	パン類	パンキンロール(ドンパル堂)	(小麦)北海道、九州各地 (かぼちゃ)北海道	福岡県北九州市	(小麦)2016年、2017年収穫 (かぼちゃ)2017年9月~10月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.93	検出せず	1.21
16966	10	魚介類・水産物	北海道産ボイル毛がに	北海道オホーツク沖	北海道札幌市	2017年5月、2018年5月漁獲	2018/9/27	Ge	検出せず	1.19	検出せず	1.24	検出せず	1.38
16910	10	魚介類・水産物	いわし	長崎県長崎市	長崎県長崎市	(いわし)2018年5月水揚げ	2018/9/17	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.06	検出せず	1.14
17033	11	茶・その他飲料	エコ・ブラック(無糖コーヒー)	(コーヒー豆) メキシコ・エクアドル	千葉県袖ヶ浦市	(コーヒー豆)2017年収穫	2018/10/11	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.79	検出せず	0.86
16918	11	茶・その他飲料	トマトジュース食塩無添加	(トマト)長野県	長野県長野市	(トマト)2018年8月収穫	2018/9/19	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.80	検出せず	0.98
16917	11	茶・その他飲料	りんごジュース(長野産)	(りんご)長野県	長野県長野市	(りんご)2016年11月、 2017年11月収穫	2018/9/19	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.93	検出せず	0.88
16906	11	茶・その他飲料	信州ぶどうコンコード(ジュース)	(ぶどう)長野県	長野県塩尻市	(ぶどう)2017年9月~10月								

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
16946	13	冷凍加工品	ミンチカツ	(牛肉・豚肉) G C産直産地 (玉ねぎ) 国内各地	岡山県勝田郡	2018/7/18製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.84	検出せず	1.03
16942	13	冷凍加工品	産直豚ロースしょうが鍋(しおダシ)	(豚肉) G C産直産地	岡山県勝田郡	2018/9/3製造	2018/9/25	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.87	検出せず	0.94
16941	13	冷凍加工品	豚ロース塩麹漬け味噌仕立て鍋セット	(豚肉) G C産直産地	岡山県勝田郡	2018/9/3製造	2018/9/25	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.81	検出せず	1.05
16940	13	冷凍加工品	産直豚バラキムチスープの鍋セット	(豚肉) G C産直産地	岡山県勝田郡	2018/9/12製造	2018/9/25	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.71	検出せず	0.81
16933	13	冷凍加工品	冷凍カットピーズ(乱切)	熊本県	宮崎県えびの市	2017年7月収穫	2018/9/21	Ge	検出せず	0.67	検出せず	1.12	検出せず	1.05
16922	13	冷凍加工品	ヤキトリ物語(冷凍)	(鶏肉) G C産直産地	山口県山口市	2018/9/6製造	2018/9/19	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.91	検出せず	0.99
16921	13	冷凍加工品	やきとりっこ	(鶏肉) G C産直産地	山口県山口市	2018/8/30製造	2018/9/19	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.77	検出せず	1.05
17019	14	常温加工品	ブルーベリーソース	(ブルーベリー)熊本県上益城郡	山口県萩市	(ブルーベリー)2016年、2017年収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.62	検出せず	0.77	検出せず	0.83
17018	14	常温加工品	ブルーベリージャム	(ブルーベリー) 熊本県上益城郡	山口県萩市	(ブルーベリー)2017年8月収穫	2018/10/9	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.74	検出せず	0.78
17016	14	常温加工品	国産いちじくのジャム	(いちじく)福岡県	山口県萩市	(いちじく)2017年収穫	2018/10/8	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.78	検出せず	0.67
17015	14	常温加工品	ベリーソース(いちじく&ブルーベリー)	(いちじく)徳島県 (ブルーベリー)熊本県上益城郡	山口県萩市	(いちじく・ブルーベリー) 2016年、2017年収穫	2018/10/8	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.82	検出せず	0.93
17009	14	常温加工品	国産ネーブルオレンジマーマレード	(ネーブル)国内各地	山口県萩市	(ネーブル)2018年収穫	2018/10/4	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.82	検出せず	0.85
17008	14	常温加工品	あまおういちじくジャム	(いちじく)福岡県	山口県萩市	(いちじく)2018年3月収穫	2018/10/4	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.75	検出せず	0.67
16984	14	常温加工品	オーガニックブルーベリージャム	(ブルーベリー)カナダ	山口県萩市	(ブルーベリー)2017年8月~9月収穫	2018/10/1	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.71	検出せず	0.78
16983	14	常温加工品	オーガニックブルーベリーソース	(ブルーベリー)カナダ	兵庫県三木市	(ブルーベリー)2017年8月~9月収穫	2018/10/1	Ge	検出せず	0.41	検出せず	0.43	1.45	0.44
16982	14	常温加工品	釜めし屋さんの五目釜飯	(鶏肉) G C産直産地 (人参・ごぼう・しいたけ) 国内各地 (大豆)九州各地	福岡県三井郡	2018/5/16製造	2018/9/28	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.00	検出せず	1.05
16909	14	常温加工品	スイートコーン(レトルト)	(とうもろこし)北海道	長野県松本市	2018/9/14製造	2018/9/17	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.97	検出せず	0.80
16976	15	菓子類	ストロベリークリスマス	(カットいちご)チリ、アメリカ (あまおうソース)いちご福岡県	福岡県糸島市	2018/9/19製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.76	検出せず	1.06	検出せず	1.04
16975	15	菓子類	濃厚チーズケーキ	(クリームチーズ:生乳) オーストラリア	福岡県糸島市	2018/9/19製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.91	検出せず	0.97
16974	15	菓子類	Xmasチョコデコレーション	(チョコレート:カカオ豆) 西アフリカ、東南アジア	福岡県糸島市	2018/9/12製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.96	検出せず	1.13
16973	15	菓子類	いちごのクリスマスケーキ	(カットいちご)アメリカ (あまおうソース)いちご福岡県 (いちごクリーム)いちご 佐賀県、熊本県 (卵) G C産直産地	福岡県糸島市	2018/9/20製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.09	検出せず	1.06
16972	15	菓子類	手作りケーキ	(クリーム:生乳)国内各地 (卵) G C産直産地	福岡県糸島市	2018/9/7製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.91	検出せず	0.64
16971	15	菓子類	フルーツケーキとガトーショコラの2個セット	(ブルーベリー)カナダ、アメリカ (クランベリー)アメリカ (ラズベリー)セルビア、チリ (いちご)モロッコ (黄桃)南アフリカ (若桃)タイ国内各地	福岡県糸島市	2018/9/19製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.68	検出せず	0.96
16970	15	菓子類	チョコムースとマロンの2個セット	(栗)フランス、スペイン、 イタリア、ポルトガル、 トルコ、チリ (チョコレート:カカオ豆)ガーナ (卵) G C産直産地	福岡県糸島市	2018/9/11製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.76	検出せず	1.03	検出せず	0.90
16969	15	菓子類	抹茶とフロマージュのアイスクリーム2個セット	(抹茶)愛知県 (クリームチーズ:生乳) オーストラリア	福岡県糸島市	2018/8/23製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.92	検出せず	1.04
16968	15	菓子類	クレメアンジュ	(クリーム:生乳)福岡県 (クリームチーズ:生乳)北海道	福岡県糸島市	2018/9/21製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.01	検出せず	1.31
16967	15	菓子類	フルーツドームタルト	(ラズベリー)セルビア、チリ (いちご)モロッコ (ブルーベリー)カナダ、アメリカ (クランベリー)アメリカ	福岡県糸島市	2018/9/21製造	2018/9/27	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.84	検出せず	1.09
16966	15	菓子類	クリスマスシフォン	(小麦)北海道、九州各地 (茶葉)スリランカ	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.86	検出せず	0.96
16965	15	菓子類	クリスマスショコラ	(クリーム:生乳) 北海道、九州各地 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.88	検出せず	1.19
16964	15	菓子類	キューブショート	(カットいちご)アメリカ (カットマンゴー)フィリピン (小麦)国内各地 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.81	検出せず	0.99
16963	15	菓子類	プレンスポンジ	(小麦) 北海道、九州各地、山口県 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.14	検出せず	1.07
16962	15	菓子類	ラムショコラ	(ラム)ジャマイカ (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.90	検出せず	0.96
16961	15	菓子類	プラムリーとアールグレイのケーキ	(りんご)長野県 (茶葉)スリランカ (クリーム:生乳) 北海道、九州各地 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.65	検出せず	1.20	検出せず	1.13
16960	15	菓子類	米粉と豆乳のシフォン	(米)福岡県 (豆乳:大豆)九州各地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.85	検出せず	1.10
16959	15	菓子類	純生クリームデコレーション	(クリーム:生乳) 北海道、九州各地 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.14	検出せず	1.04
16958	15	菓子類	米粉のブラリネノエル	(米)福岡県 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.07	検出せず	1.22
16957	15	菓子類	ビターショコラのクグロフ	(チョコレート:カカオ豆) インドネシア、パプア自治州 (小麦)北海道、福岡県、佐賀県、 長崎県、大分県、山口県 (卵) G C産直産地	福岡県福岡市	2018/9/24製造	2018/9/26	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.83	検出せず	0.91
16956	15	菓子類	木苺とチョコのケーキ	(木苺)セルビア、 フランス、チリ (チョコレート:カカオ豆) ガーナ、コートジボワール、 マレーシア、インドネシア	福岡県大野城市	2018/8/21製造	2018/9/24	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.94	検出せず	1.06
16955	15	菓子類	石臼碾地粉 丸ぼうろ	(小麦)佐賀県 (卵)国内各地	佐賀県佐賀市	(小麦)2017年5月~6月収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	1.44	検出せず	1.51	検出せず	1.42
16911	15	菓子類	南の島の完熟マンゴープリン	(マンゴー)フィリピン	フィリピンダバオ市	(マンゴー)2016年4月~12月収穫	2018/9/18	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.79	検出せず	0.93
17031	16	酒・調味料	キムチ鍋スープ	——	佐賀県唐津市	2018/10/1製造	2018/10/11	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.72	検出せず	0.94
17030	16	酒・調味料	カレー鍋スープ(2倍希釈)	——	佐賀県唐津市	2018/10/3製造	2018/10/11	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.67	検出せず	1.08
16998	16	酒・調味料	たらこバスタソース	(たらこ) 北海道、アメリカ、ロシア	佐賀県唐津市	2018/7/25製造	2018/9/24	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.88	検出せず	0.80
16997	16	酒・調味料	お好みソース	——	和歌山県紀の川市	2017/12/2製造	2018/9/21	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.69	検出せず	1.13
16996	16	酒・調味料	とんかつソース	——	和歌山県紀の川市	2018/3/29製造	2018/9/21	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.78	検出せず	1.01
16995	16	酒・調味料	ウスターソース	——	和歌山県紀の川市	2018/9/7製造	2018/9/21	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.88	検出せず	0.85
16994	16	酒・調味料	すき焼 わりした	——	長崎県大村市	2018/8/3製造	2018/9/17	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.79	検出せず	0.85
16993	16	酒・調味料	だし入り かけ醤油	——	長崎県大村市	2018/8/6製造	2018/9/17	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.75	検出せず	0.92
16992	16	酒・調味料	スドップチゲの素(ストレート)	——	佐賀県唐津市	2018/9/12製造	2018/9/14	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.67	検出せず	0.88
16991	16	酒・調味料	麦若みそ	(大麦・大豆)熊本県	熊本県宇城市	(大麦)2017年6月収穫 (大豆)2016年12月収穫	2018/9/14	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.86	検出せず	0.78
16990	16	酒・調味料	あまうち国産丸大豆醤油(松合)	(大豆・小麦)熊本県	熊本県宇城市	(大豆)2015年12月、2016年12月収穫 (小麦)2013年6月収穫	2018/9/14	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.74	検出せず	0.81
16901	16	酒・調味料	焼肉のたれ(和風おろし味)	(大根)国内各地	和歌山県紀の川市	2018/9/7製造	2018/9/14	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.82	検出せず	0.83
16900	16	酒・調味料	国産完熟トマトで作ったトマトソース	(トマト)国内各地	和歌山県紀の川市	2018/9/3製造	2018/9/14	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.95	検出せず	1.30
17032	107	その他	B/M菌体	——	山梨県甲斐市	2018/10/8製造	2018/10/11	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.17	検出せず	1.24

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様になっています。

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。

グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、一般社団法人グリーンコープ共同理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することになっています。

●グリーンコープでの放射線検査内容と報告について

検査対象エリア グリーンコープでは、商品や原料について放射線汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるもの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象 2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

検査機関 2011年10月よりグリーンコープ放射線測定室(福岡市)で検査を開始しました。

検査日 検体を測定した日を記入しています。

検査結果の表記 ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。検出限界値未満の結果については「検出せず」と表記します。「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射線の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、検出限界値が表示されるようになりました。